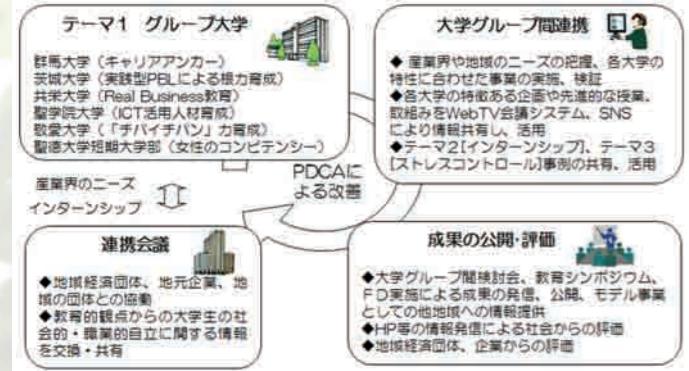


取組テーマ



1. 学生の社会的・職業的自立に関する教育の改善・改革
2. 自律的人材育成のためのPBL型インターンシップの高度化
3. 学生のキャリアパス・キャリア準備性の確立を目的とした教育実践の質向上

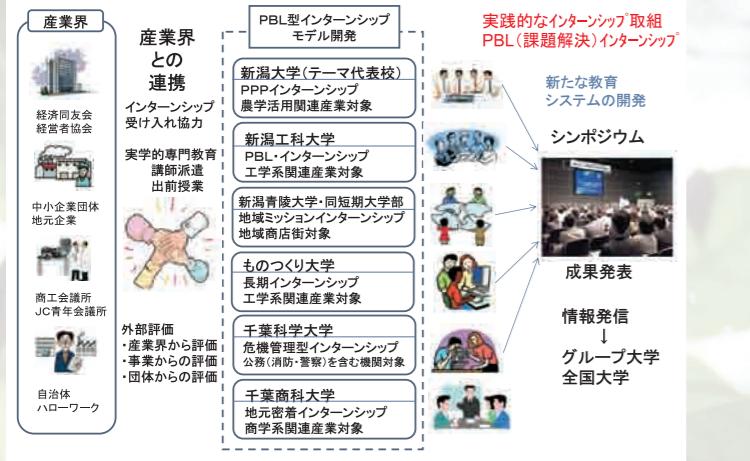
テーマ1 学生の社会的・職業的自立に関する教育の改善・改革



- ①産業界や社会のニーズを正しく把握し、それを活かしたカリキュラムの改善等、教育の改善・改革を推進する。
- ②学士課程卒業者の教育の質保証を担保し、かつ世界市場で求められる能力を意識した教育と学生の育成を行う。
- ③教育の改善・改革の一環にテーマ2、テーマ3の成果を入れ、それらが相互・相乗的に作用することで、本大学グループ全体の成果の向上を目指す。



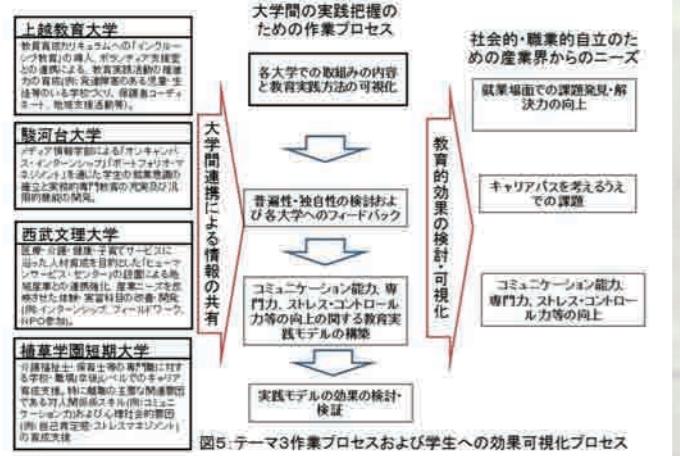
取組テーマ2 「自律的人材育成のためのインターンシップの高度化」



- ①PBL型インターンシップの特徴ある複数パターンのモデルを開発し、提案する。具体的には、農学活用関連産業対象のインターンシップ、工学系関連産業対象のインターンシップ、地域ミッション型インターンシップ、商業系関連産業対象のインターンシップ、長期型インターンシップ、危機管理型インターンシップ等であるが、連携会議やワークショップ等で成果を検討し提案する。
- ②PBL型インターンシップで学生の評価を測定する共通の指標を開発し、提案する。
- ③PBL型インターンシップが本大学グループの他の2つのテーマの中に組み入れられて本大学グループ全体の成果に反映させる。



テーマ3: 学生のキャリアパス・キャリア準備性の確立を目的とした教育実践の質的向上



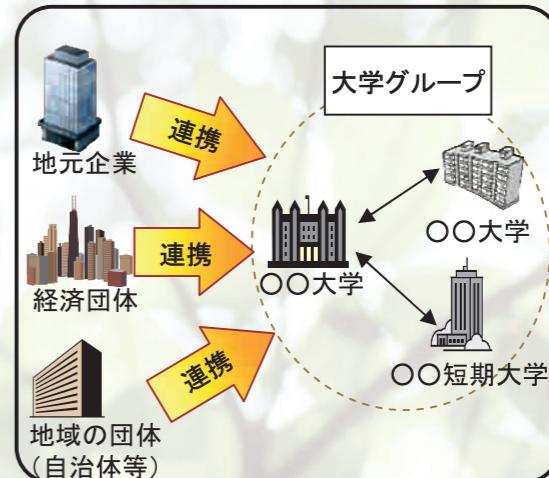
- ①就業に際して必要となる卒後の専門的なキャリアパス、そしてそのキャリアパスに通ずる学生の就業力に関する準備性（キャリア準備性）について、それぞれの連携先である産業界から事例を収集し、それらの産業界からの情報に基づいた教育活動を展開する。
- ②テーマ3担当4大学の共通課題であるコミュニケーション能力、専門力、ストレス・コントロール力等の必要性を考慮し、これらの能力やスキルの向上・改善を、具体的な到達目標・成果とする。
- ③学生のキャリアパス・キャリア準備性の確立を目的に向けた学部・学科単位の取組事例を参加4大学において構成し、グループ全体の成果に反映させる。



文部科学省

「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」

产学協働による 学生の社会的・職業的 自立を促す教育開発



関越地域大学グループ

茨城大学・群馬大学・新潟大学・上越教育大学・共栄大学・駿河台大学・聖学院大学
西武文理大学・ものづくり大学・敬愛大学・千葉科学大学・千葉商科大学・新潟工科大学
新潟青陵大学・植草学園短期大学・聖徳大学短期大学部・新潟青陵大学短期大学部

図5: テーマ3作業プロセスおよび学生への効果可視化プロセス

関越地域大学グループ17大学では、「产学協働による学生の社会的・職業的自立を促す教育開発」事業を進めています。3つのテーマに基づく取り組みを紹介し、変化に対応し未来への活路を見出す原動力となる人材を育成目指します。

产学協働による学生の社会的・職業的自立を促す教育開発



関越地域（新潟・群馬／埼玉・茨城／千葉）大学グループ

- テーマ1：群馬大学、茨城大学、共栄大学、聖学院大学、敬愛大学、聖徳大学短期大学部
- テーマ2：新潟大学、新潟工科大学、新潟青陵大学、新潟青陵大学短期大学部、ものづくり大学、千葉科学大学、千葉商科大学
- テーマ3：上越教育大学、植草学園短期大学、駿河台大学、西部文理大学

関越地域 大学グループ 产学協働による学生の社会的・職業的自立を促す教育開発

学生の社会的・職業的自立を目指す体系的・継続的な教育の改善・改革を進める

テーマ	目的	成果	産業界連携
学生の社会的・職業的自立に関する教育の改善・改革	学士力の育成や教育の質保証のために、各大学の持つ教育資源や特色ある活動を共有し、それを互いに活用することで、グループ全体の教育の質の向上を図る。	カリキュラムの改善、教育の改善・改革、世界市場で求められる能力を意識した教育を行うことにより、それに対応した学生が育成される。	・群馬県産業支援機構・群馬県商工会議所連合会 ・大宮アルディージャビジネスクラブ ・上尾商工会議所・埼玉県経営者協会 ・千葉県経営者協会・茨城県産業会議(茨城県商工会議所連合会、茨城県商工会連合会、茨城県中小企業団体連合会、茨城県経営者協会) ・地域の自治体
自律的人材育成のためのPBL型インターンシップの高度化	受入先の属性にかなったPBL型インターンシップを実施することで、学生は課題発見や問題解決の能力を養い、受入先は新たな知見や提案を期待できるという双方のメリットを得ることを可能とする。	特徴ある複数のパートナーモデルが開発され、学生の評価を測定する共通の指標が開発される。	・JC新潟青年会議所・新潟商工会議所 ・新潟経済同友会・新潟工科大学産学交流会 ・にいがたインターンシップ推進協議会 ・新潟県中小企業団体中央会 ・ものづくり大学教育研究推進連絡協議会 ・埼玉県地域連絡協議会・銚子商工会議所 ・千葉県経営者協会・地域の自治体、関連団体
学生のキャリアパス・キャリア準備性の確立を目的とした教育実践の質向上	卒業後のキャリアパス及びキャリア準備性の共通基盤としてのコミュニケーション能力、専門力、ストレスコントロール力等を涵養するための教育実践の質向上を図る。	教育、福祉、介護、保育等の専門的領域のストレスコントロール能力向上、コミュニケーション能力向上が図られ、各専門分野でのモデルが開発される。	・狭山市介護保険サービス事業者協議会 ・埼玉県経営者協会・狭山青年会議所 ・株式会社博報堂・千葉県保育協議会 ・株式会社博報堂アイ・スタジオ ・千葉県老人保健施設協議会 ・社団法人千葉県高齢者福祉施設協議会 ・千葉市民間保育園協議会 ・各校インターンシップ受入企業 ・県市町村社会福祉協議会・地域の自治体

※産業界のニーズ把握

各大学が連携している産業界で（必要に応じて同県あるいは隣県地域で）、大学と産業界との協働のための連携会議を開催する。各テーマ毎に産業界との協働のための連携会議を開催する。連携会議においてヒヤリング調査及び意見交換と、産業界へアンケート調査を実施し、産業界のニーズ把握し、事業推進へ反映する。さらに、事業推進にあたり産業界からのアドバイスにより、事業進捗の成果の検証と評価を行う。

